

国リ発第511号
平成29年7月10日

各関係機関の長 殿

国立障害者リハビリテーションセンター総長



平成29年度言語聴覚士研修会の開催について

標記について、別紙実施要綱により開催することにいたしましたので、ご案内させていただきます。

平成29年度 言語聴覚士研修会実施要綱

1 目的

聴覚障害、音声機能障害及び言語機能障害のリハビリテーションに従事する言語聴覚士を対象として、実務に必要な専門的知識及び技術を習得させ、その資質の向上を図ることにより、適切かつ効果的な業務の運営に寄与することを目的とする。

2 主催

国立障害者リハビリテーションセンター

3 期間

平成29年9月8日（金）～9月9日（土）

4 場所

国立障害者リハビリテーションセンター学院（埼玉県所沢市並木4丁目1番地）

5 受講定員

30名

6 受講資格

現に言語訓練等に従事している者で、言語聴覚士の免許を有する者。

7 研修内容

別紙日程表のとおり。

（テーマ：失語症のリハビリテーション（機能訓練を中心に））

8 受講費用

2,000円（初日に現金にて徴収します。宿泊費及び食費は含みません。）

9 受講手続

受講希望者は、当センター学院ホームページ（下記URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。

10 応募締め切り

平成29年8月1日（火）

11 受講決定

- ① 平成29年8月7日（月）までに本人宛（お申込み時にご登録いただいたメールアドレス宛）に通知します。なお、定員を大幅に上回る応募があった場合には、抽選により決定とさせていただきますので、あらかじめ御了承下さい。
- ② 平成29年8月7日（月）までに通知が届いていない方は「15」記載の照会先までご連絡下さい。

12 修了証書

研修会全日程を修了した方に対し、修了証書を授与します。

13 宿泊施設

- ① 本センターの研修用宿泊施設に宿泊希望する者は、受講申込書の宿泊希望欄中「希望する」にチェックをして下さい。
- ② 宿泊費用は2,060円（初日に徴収します。）但し宿泊は研修会当日からとし、初日の研修会修了後の入舎となります。（前泊不可）
- ③ 宿泊人数に制限がありますので、お申し込みいただいても宿泊できない場合があります。
- ④ 宿泊内での食事の提供はございません。素泊まりのみとなります。
- ⑤ 宿舎の詳細については当センター学院HPに掲載しております。
（トップページの「研修宿舎」）

14 その他

- ①お申し込みの際は、お名前の文字等正しくご入力ください。なお、お申し込み後入力事項の誤りに気づかれた場合は「15」へご連絡下さい。
- ②受付時の費用の支払いは、釣り銭のないよう、ご協力願います。

15 本研修会の受講申込先、照会先等

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL04-2995-3100 (内線 2612) FAX04-2996-0966

電子メール ml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/29train.html>

平成 29 年度 言語聴覚士研修会日程表

テーマ：失語症のリハビリテーション（機能訓練を中心に）

月 日	午前	午後
9月8日(金)	<p>受付 (9:30～10:00)</p> <p>開講式・オリエンテーション (10:00～10:15)</p> <p>①研修会の狙い (10:15～10:30) 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科 小野久里子</p> <p>②生活期の映像から振り返る失語症訓練の役割 (10:30～11:45) 地域活動支援センターはるえ野 言語聴覚士 鈴木 勉</p>	<p>③重度失語症例の長期経過 ～できることから考える言語訓練～ (12:45～14:15) 君津中央病院リハビリテーション科 言語聴覚士 村西 幸代</p> <p>④ICFを基盤においた失語症リハビリテーションの組み立て方 (14:30～16:00) 首都医校 言語聴覚学科 言語聴覚士 小林 久子</p> <p>⑤講義を振り返って(グループディスカッション) (16:15～17:15) (ファシリテーター) 地域活動支援センターはるえ野 言語聴覚士 鈴木 勉 首都医校 言語聴覚学科 言語聴覚士 小林 久子 君津中央病院リハビリテーション科 言語聴覚士 村西 幸代 天本病院リハビリテーション科 言語聴覚士 佐藤 ゆう子 津田沼中央総合病院リハビリテーション科 言語聴覚士 井口 由子 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科 小野 久里子</p>
9月9日(土)	<p>⑥訓練教材の作成と使用について(概説と演習) (9:00～12:00) 地域活動支援センターはるえ野 言語聴覚士 鈴木 勉 天本病院リハビリテーション科 言語聴覚士 佐藤 ゆう子</p>	<p>⑦症例検討(VTR供覧) (13:00～13:30) 症例検討(グループディスカッション) (13:30～16:00) (ファシリテーター) 津田沼中央総合病院リハビリテーション科 言語聴覚士 井口 由子 地域活動支援センターはるえ野 言語聴覚士 鈴木 勉 首都医校 言語聴覚学科 言語聴覚士 小林 久子 君津中央病院リハビリテーション科 言語聴覚士 村西 幸代 天本病院リハビリテーション科 言語聴覚士 佐藤 ゆう子 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科 小野 久里子</p> <p>⑧まとめ (16:00～16:20) 修了のことば・閉講式 (16:20～16:30)</p>